

果樹用殺菌剤

# パスポート

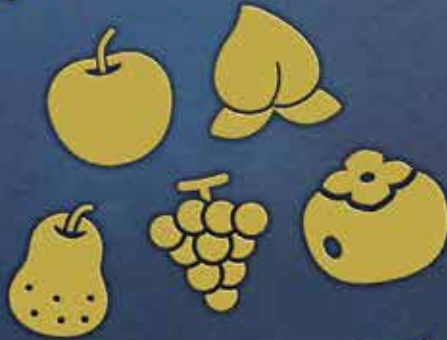
TPN水和剤

顆粒水和剤

パスポートは株式会社エス・ディー・エス バイオテックの登録商標です。

ゆたかな実りへの  
パスポート

果樹用  
殺菌剤



FRUIT  
パスポート



かきの落葉病、炭疽病に  
適用拡大!



西洋なし



りんご



もも



ぶどう





# パスポート 顆粒水和剤

パスポートは株式会社エス・ディー・エス バイオテックの登録商標です。

有効成分：TPN (テトラクロロイソフタロニトリル)・・・72.0% 包装：1kg×10袋、500g×20袋 有効期限：5年

## パスポート顆粒水和剤の特長

1 胞子発芽と胞子形成を  
ダブルブロック

2 葉の表面を保護し  
病気の感染を阻止

3 他剤の耐性菌にも  
安定した効果

4 天敵・有用生物に  
影響が少ない※

※蚕には影響があるため注意事項をご確認ください。

## 適用病害と使用方法

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	TPNを含む農薬の総使用回数
もも	灰星病 果実赤点病	1000倍	200~700μ /10a	収穫前日まで	6回以内	散布	6回以内
りんご	モニリア病 黒星病 斑点落葉病 褐斑病 すす斑病 すす点病 輪紋病 炭疽病 黒点病			収穫 45日前まで	3回以内		3回以内
かき	落葉病 炭疽病			1500倍	収穫30日前まで		1回
西洋なし	ごま色斑点病 褐色斑点病	1000倍					3回以内 (休眠期は1回以内)
ぶどう	黒とう病 晩腐病	250~400倍	100~300μ /10a	休眠期	1回		

2019年8月現在

## △効果・薬害等の注意

- 石灰硫黄合剤との混用はさけてください。
- ももに使用する場合、葉に薬害を生じるおそれがあるので、夏期高温時の散布はさけてください。
- 有袋栽培のももに使用する場合、除袋直後の散布は果面に日焼け症状が出るおそれがあるのでさけてください。
- りんごに使用する場合、本剤の散布により、サビ果が多くなるおそれがあるので、開花直前から落花後20日までの間は使用をさけてください。
- 西洋なしに使用する場合、満開期より3~4週間後の養分転換期の散布、あるいは有機リン系殺虫剤との混用散布により、葉に薬害(褐色斑)を生じることがあるので注意してください。
- 使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

## △安全使用上の注意

- 粉末は眼に対して強い刺激性があるので、散布液調製時には保護メガネを着用して薬剤が眼に入らないように注意してください。眼に入った場合には直ちに十分に水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 本剤は皮膚に対して刺激性があるので、皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としとしてください。
- 散布の際は農業用マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用するとともに保護クリームを使用してください。作業後は直ちに身体を洗い流し、うがいをするとともに衣服を交換してください。作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は作業に従事しないようにし、施用した作物等との接触はさけてください。
- 夏期高温時の使用をさけてください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- 魚毒性等：水産動植物(魚類)に強い影響を及ぼすおそれがあるので、河川、湖沼及び海域等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。養殖池周辺での使用はさけてください。水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 保管：直射日光を避け、食品と区別し、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。

この印刷物の記載内容は2019年8月末現在のものです。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●小児の手の届く所には置かないでください。●空袋・空容器は圃場に放置せず適切に処理してください。

1708 (19-9)

2019年9月作成 (東宣)



全農は登録商標 第4702318号

